

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都千代田区内幸町1丁目1番6号				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長 庄司 哲也				
主たる業種	37 通信業				
事業概要	国内、国際電話サービス、インターネット接続等				
事業者の区分	<input type="checkbox"/> みやぎ県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	30年度～34年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① (29)年度	前年度の実績 ( )年度	目標年度② (34)年度	増減率 $(②-①)/① \times 100$
	総排出量	2,713 t-CO <sub>2</sub>		2,686 t-CO <sub>2</sub>	▲1 %
	原単位の排出量				
原単位の考え方					
目標達成のための基本方針	NTTコミュニケーションズ地球環境憲章 ● 基本理念:NTTコミュニケーションズグループは、グローバルな規模であらゆるお客さまの利益につながる最高水準のサービスを創造し、提供するすべての過程において、地球環境保全に積極的に取り組むとともに、環境にやさしい社会の実現に貢献します。 ● 基本方針 ① 企業責任の遂行 ② 環境にやさしい社会実現に向けた活動の支援 ③ 社会活動を通しての貢献 ④ 環境情報の公開環境 ⑤ 生物多様性の保全と持続可能な利用(生態系の保全と持続可能な利用) 詳細は、 <a href="https://www.ntt.com/about-us/csr/eco.html">https://www.ntt.com/about-us/csr/eco.html</a> 参照				

<p>目標達成のための推進体制</p>	<p style="text-align: center;"><b>エネルギー管理組織図(NTTコム宮崎ビル)</b></p>
<p>目標達成のための措置の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネ推進委員会を組織し、入居者全てに不要時照明の消灯、空調の温度設定、PCの省エネ設定等の省エネの啓発活動</li> <li>●事業活動に伴う廃棄物の削減、リサイクル率の向上など環境負荷の低減施策を実施</li> <li>●事務用紙に関しては、正社員一人あたりの紙使用量を指標化する削減取り組みを実施</li> <li>●非効率設備の更改</li> <li>●機械室空調の温度適正管理の強化</li> </ul>
<p>特記事項</p>	

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。